

## 第22回東日本事例研究オンライン研修会 発表概要シート

法人名	株式会社アライブメディケア	施設名	アライブ世田谷中町
発表タイトル	結果で応えるアライブの介護 ～No Episode No Life～		
研究の目的	有料老人ホームの介護の力を証明したい。 自立支援や多職種連携により、寝たきりの状態だった方でも、富士山に行くことができる。		
発表の概要	Episode 0 ご入居前の状態について Episode 1 ご入居後の取り組みについて Episode 2 富士山へのプロジェクトについて 結論 介護には「真の望み」を叶える力がある／意欲は意欲を、望みは望みを産む		
研究方法	多職種連携と自立支援、機能訓練などにより 水分／食事／排泄／活動の4つの観点から、どのような変化があったのか。 また、ADLがどのように変化したのかを調査。		
成果・結果	移乗 : 3人平行移乗介助 → 1人介助 排泄 : 2人介助 → 1人介助 食事 : 介助 → 見守り 認知機能: 低下 → 改善		
考察	有料老人ホームの介護の力を証明することができた。 歩けなかった方が歩けるようになる。 ご自分で召し上がることができなかった方が、自力で召し上がることができるようになる。 寝たきり状態だった方も富士山に行くことができる。		
アピールポイント 伝えたいこと	<p>その方の持つ可能性を諦めたいことがとても大切です。 また介護の力を信じて TRY することも大切です。 やみくもに、想いだけで関わるのではなく、 自立支援や認知症ケアのエビデンスがあるから、結果の出る介護を実践できます。</p> <p>一気によくなったのではありません。コツコツ継続することが、大きな結果に繋がりました。 毎日、毎日、全スタッフが知恵を、情愛を尽くして積み上げていくから 状態が改善していきます。</p> <p>アライブのミッションはご本人、ご家族の「真の望み」を叶えることです。 また、ホームは「Episode」を大切にしています。 常に、ご入居者から目をそらさずに、協力し連携して取り組むことが 結果で応えるアライブの介護です。</p>		